

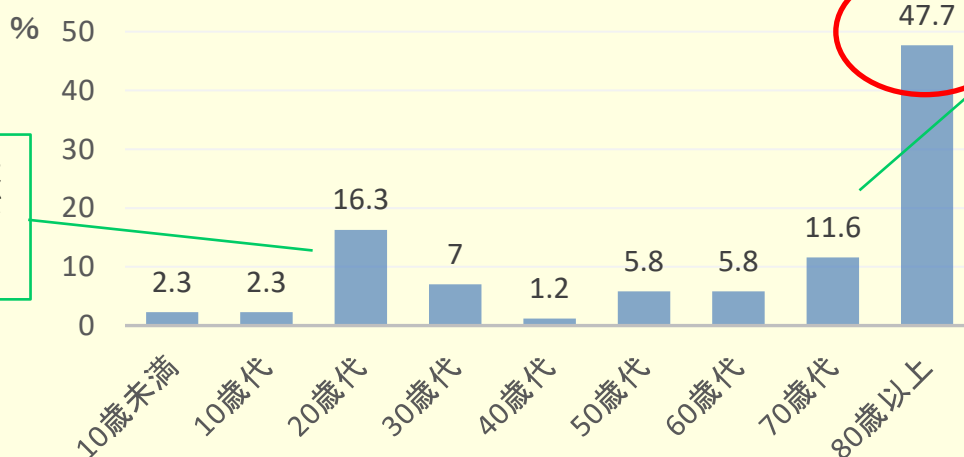
結核は、いまも身近な病気です

早期発見・早期治療があなたと周囲を守ります



高齢になるほど咳や痰などの結核の主な症状が出にくくなることがあります。
結核の発見が遅れてしまうと「**人にうつる結核**」となり、
周囲への感染リスクが高まります。

2024年 静岡市新規結核患者年齢別割合



10～30歳代は
外国出生者が
約8割を
占めています

70歳以上は
全体の約6割を
占めています。



令和6年度に市内の高齢者施設の利用者および職員で**感染性のある結核患者**の発生は**9名**（全体の約半数）でした。それに伴い、同じ施設利用者等で結核に感染していないか確認するための健診を行った方は**約300名**にのぼりました。高齢者の集まる場所では、**集団感染のリスクが高くなるため、特に注意が必要です。**

< 利用者の方・職員の方へお願い >

- 年に1回は胸部レントゲン検査を受けましょう
- こんな症状が2週間以上あったら、早めに受診して医師に相談しましょう
 - ・ たん・せきが続けている
 - ・ 微熱が続いている
 - ・ 長引くからだのだるさがある
- 高齢者は、こんな症状にも注意が必要です
 - ・ なんとなく食欲がなく、体重減少が続く
 - ・ 肺炎を繰り返している

検診車で受診できます(40歳以上)

予約不要です
「受診票」または「身分証明書」
になるものを持参ください
検診日程及び会場はこちら⇒



利用者の方・職員の方を守るためにも、上記のことを気にかけていきましょう！